


提案名	A-4 ごみ処理・リサイクルに向けた取組		○位置図 
テーマ	③ 環境		
対象	首脳夫妻		
実施場所	リサイクルプラザ クリンピーの家、南部清掃センター		
会場からの移動手段	車		
会場からの所要時間	クリンピーの家 : 片道約 10 分 南部清掃センター : 片道約 20 分 ※視察等の時間は弾力的に設定可能		
提案趣旨	●島嶼国では廃棄物処理システムが未成熟であり、ごみの放置や投棄が問題視されているとともに、ごみの減容化・リサイクルなどの処置をせずに、直接埋め立て処分することによる問題も生じている。そのため、焼却によるごみの減容化や不用品のリサイクルを直接目にするにより、その必要性や有効性、さらには環境保全に対する理解を深めてもらう。		
実施内容	クリンピーの家や南部清掃センターなどのリサイクル・ごみ処理の関係施設を視察し、各施設のコンセプトや取組を説明する。		
期待できる効果	島しょ国	リサイクルやごみ処理などの取組を視察いただくことで自国における環境保全の意識を高めていただく。	
	被災地	リサイクルやごみ処理などの取組を見せることで、本市の環境に対する意識の高さを発信できる。	
備考	●クリンピーの家は、資源ごみ（缶、ペットボトル、びん、プラスチックなど）の選別機能や、楽しみながらごみの減量やリサイクルについての学習機能を有している。 ●南部清掃センターには、小名浜港と臨海工業団地を一望できる展望台や、ゴミ焼却により発生する熱を利用した入浴施設などがある。 ●地域でのごみ収集の方法や状況、ゴミ集積所から清掃センターへの輸送手段などについても視察可能。 ●子どもたちをはじめ、市民が最大限関わられるよう関係機関・団体と調整を図る。		



【南部清掃センター】

